

pepper for Biz

マイアプリインストール手順
参考資料

更新履歴

No	更新箇所	版数	日付
1	第一版作成	1.0	2015/12/28
2	一部画像差し替え、誤字修正	1.1.2	2016/02/09

目次

はじめに	4
マイアプリとは	5
マイアプリ配信方法	6
「ロボアプリ配信管理」の設定	6
「お仕事かんたん生成」の設定	14
Pepper の設定	28
制限事項	31

はじめに

本書は、Choregraphe 上で開発したアプリケーションを Pepper for Biz の「お仕事かんたん生成」上のマイアプリに表示させるための作業手順を示したものです。事前に「Pepper for Biz オンライン取扱説明書」¹を確認の上、本書をご覧ください。

資料については 2015 年 12 月時点での最新ソフトウェアバージョン (NAOqi OS2.4) のものとなり、本書の内容については、予告なく変更 (削除も含みます) されることがあります。

¹ <http://help.mb.softbank.jp/robot/pepper-for-biz/pc/index.html>

マイアプリとは

Pepper for Biz ではテンプレート化されたロボアプリがあらかじめ組み込まれています。

利用者は Pepper for Biz の初期設定を行った後、「Pepper for Biz クラウドサービス※1」の「お仕事かんたん生成」からテンプレートを利用して設定を行うことで、接客や受付などのお仕事をプログラミングすることなく実装できます。

但し、「お仕事かんたん生成」では、動作するロボアプリに制限があります。例えば、ロボアプリの動作を詳細にカスタマイズすることや外部サービスと連携して動作させるといったことができません。

「お仕事かんたん生成」のテンプレートでは実現できないロボアプリを利用したい場合、「Pepper for Biz クラウドサービス」の「ロボアプリ配信管理」から、独自に作成したロボアプリを組み込むことができます。この独自に作成したロボアプリをマイアプリと呼んでいます。

マイアプリは、通常の一般販売モデルのロボアプリとは違うことに注意してください。

例えば、一般販売モデルのように人や物を検知(起動トリガー条件による)したときや、呼びかけ(トリガーセンテンス)によるロボアプリの起動はできません。具体的な制約事項については後述致します。

※1 <http://www.softbank.jp/robot/biz/cloud-service/>

マイアプリ配信方法

この後の手順では「クルーアシスタント」というロボアプリをマイアプリとして Pepper for Biz に配信します。

「ロボアプリ配信管理」の設定

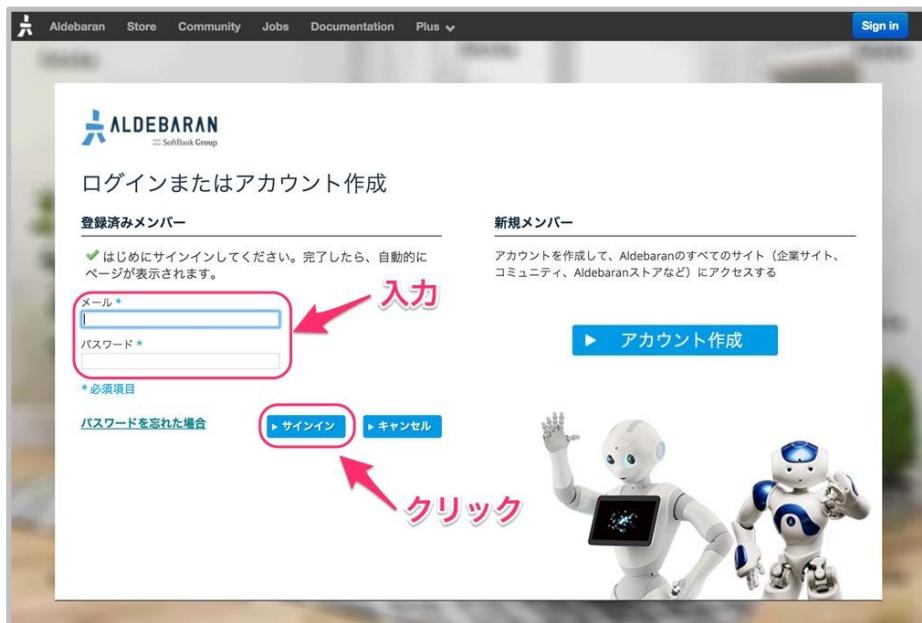
- 1 ウェブブラウザで「Pepper for Biz クラウドサービスを利用する」ページにアクセスして、「ロボアプリ配信管理」をクリックします。

The screenshot shows the 'Pepper for Biz Cloud Service Utilization' page. On the right, there is a large button with a cloud icon labeled 'Pepper for Biz Cloud Service Utilization'. Below this button, there is a section titled 'Pepper for Biz Cloud Service Utilization'. At the bottom of the page, there is a navigation bar with three items: 'Application Customization', 'Application Distribution', and 'Usage Status Confirmation'. The 'Application Distribution' item is highlighted with a red oval.

- 2 アルデバラン社のウェブサイトが表示されるので、「ログイン」をクリックします。



- 3 Pepper for Biz 用に取得したアルデバランアカウントを「登録済みメンバー」に入力して「サインイン」ボタンをクリックします。



4 「マイアプリ」をクリックします。



5 「アプリを登録」をクリックします。



- 6 「ファイルを選択」をクリックして、ローカル環境から配信したいロボアプリを選択します。



ここで選択するファイルは、パッケージファイル(.pkg)です。
事前に配信したいロボアプリのパッケージファイルを作成しておく必要があります。

パッケージファイルを作成するには、ロボアプリのプロジェクトをChoregrapheで開き、「ファイル」メニューの「パッケージをビルド…」を選択してください。

また、パッケージファイルを作成する前に、「マイアプリ開発ガイド※2」に添ってプロジェクトのプロパティを設定してください。
起動トリガー条件やトリガーセンテンスが設定できないなど、
マイアプリ固有の設定がありますのでご注意ください。

※2

http://cdn.softbank.jp/mobile/set/common/pdf/static/robot/support/document/pper_myapp_guide.pdf

7 「カテゴリ」を選択します。

該当するカテゴリが見つからない場合、最も近いと思われるものを選択してください。

選択しないまま「登録」ボタンをクリックすると
「カテゴリを選択してください」というエラーメッセージが表示されます。



8 「登録」をクリックします。

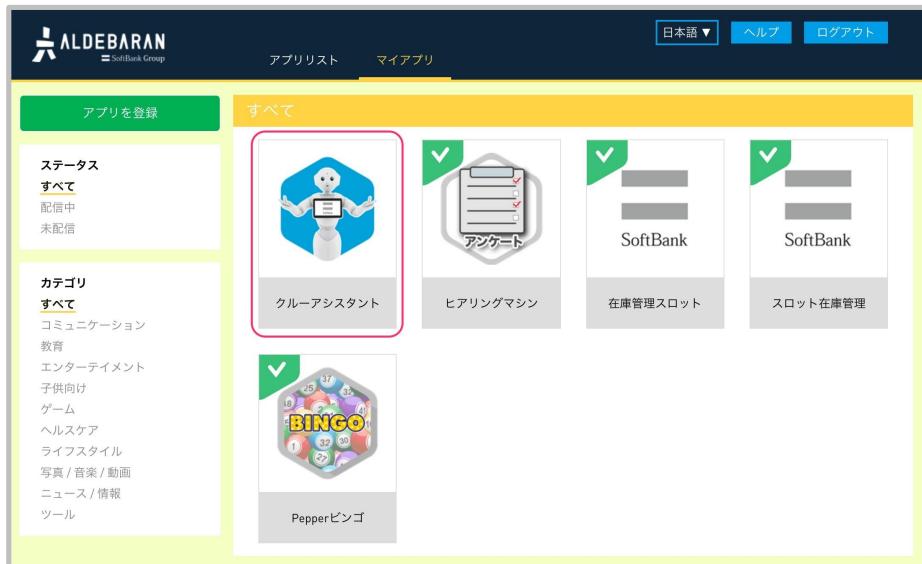
パッケージファイルが 100MB を超えている場合、正しく動作しない可能性がある旨の警告(ポップアップ)が表示されます。



9 もう一度「登録」をクリックします。



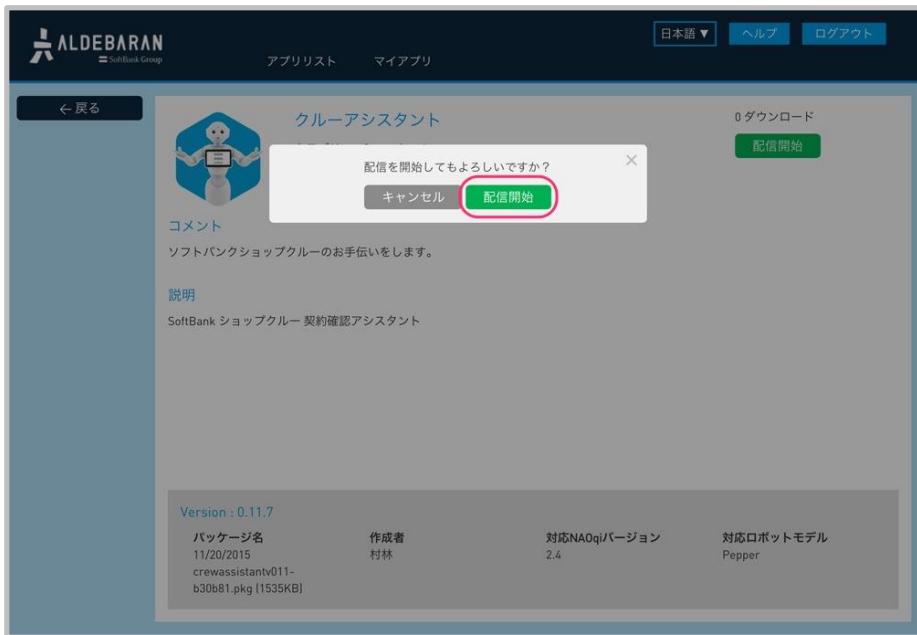
10 登録が成功するとマイアプリの一覧にアイコンが追加されますので、配信したいロボアプリのアイコンをクリックします。



11 「配信開始」をクリックします。



12 確認のためにもう一度「配信開始」をクリックします。



これで「ロボアプリ配信管理」での作業は終了です。
次の手順からは「Pepper for Biz クラウドサービス」の「お仕事かんたん生成」での作業になります。

「お仕事かんたん生成」の設定

- 1 ウェブブラウザで「Pepper for Biz クラウドサービスを利用する」ページにアクセスして、「お仕事かんたん生成」をクリックします。

The screenshot shows the 'Pepper for Biz Cloud Service Utilization' page. On the left, there's a sidebar with links like 'Pepper for Biz (法人向けモデル)', 'Pepper for Bizとは', '料金', etc. Below that is a section for 'Pepper for Biz 資料請求' with a 'お仕事かんたん生成' button, which is circled in red. The main content area features a large cloud icon and the text 'Pepper for Biz クラウドサービスを利用する'. At the bottom, there are tabs for 'アプリのカスタマイズ', 'アプリ配信', and '利用状況の確認', with 'お仕事かんたん生成' being the active tab.

- 2 マイアプリを設定したときと同じアルデバランアカウントでログインします。



- 3 お仕事リストの「新しいお仕事作成」をクリックします。

お仕事は、標準で用意されている「接客サンプル」と「受付サンプル」を除いて最大 8 個まで作成できます。



4 テンプレート選択の「フリー」をクリックします。



5 「お仕事名を決めましょう」に任意のタイトルを入力して、画面右上の「次へ進む」をクリックします。



- 6 呼び込みの「Pepper が呼び込みをする設定でよろしいですか？」から「いいえ」を選択して、「次へ進む」をクリックします。



- 7 挨拶の「Pepper が挨拶をする設定でよろしいですか？」から「いいえ」を選択して、「次へ進む」をクリックします。



8 メニューの「次へ進む」をクリックします。



9 タスクの選択を下にスクロールして「マイアプリ」を選択します。

マイアプリを複数登録したいときは、登録したい数だけ「マイアプリ」をクリックしてください。

この資料では1つのみ追加する手順で説明します。

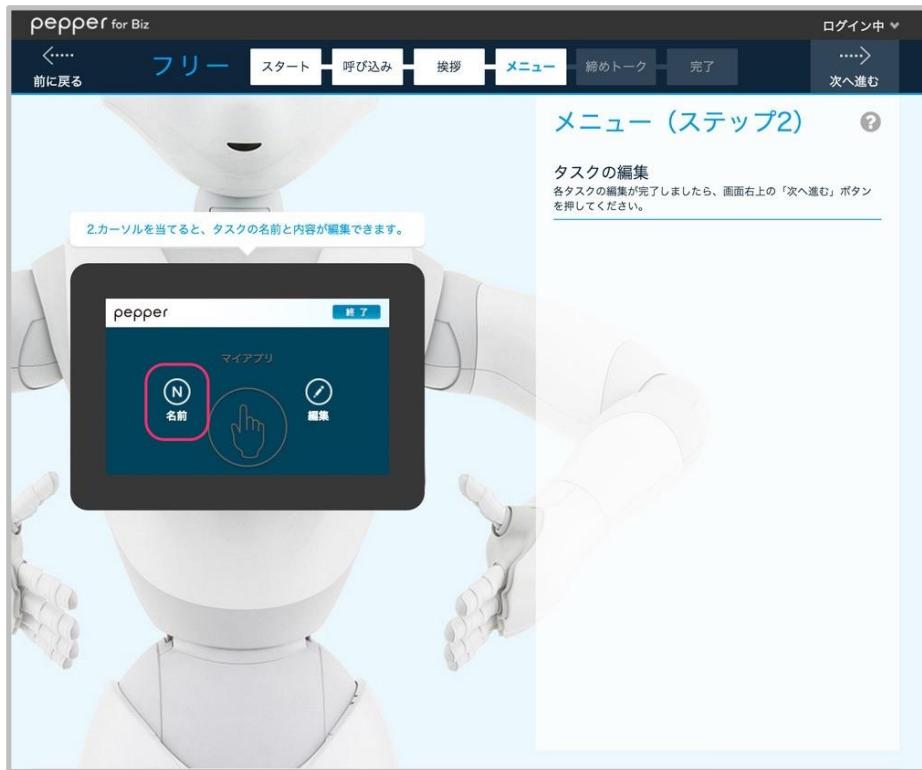
次に、この画面の Pepper のタブレットに表示されているような画面が表示されたときのセリフを2つ「フリートーク」に設定します。

右隅の鉛筆アイコンをクリックして、セリフを設定してください。

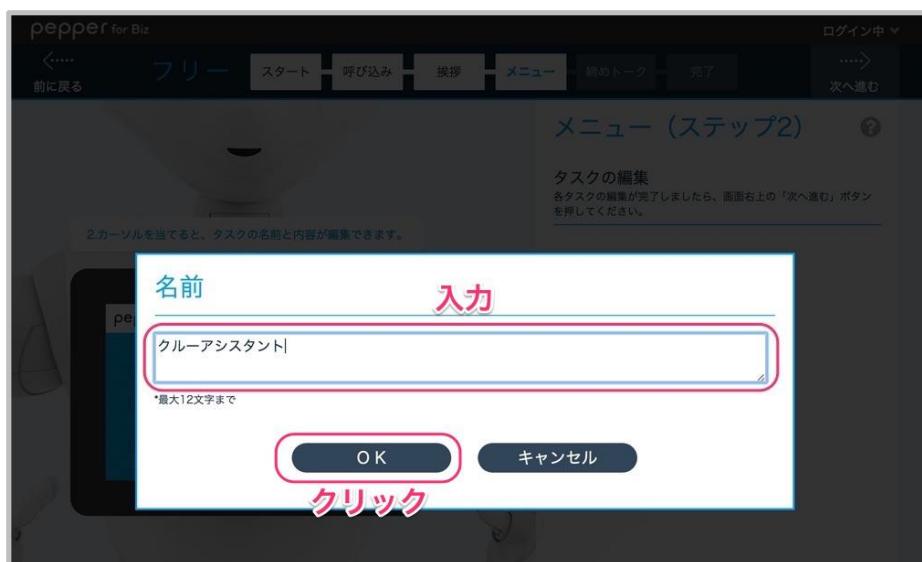
セリフの設定が終了したら「完了してステップ2へ」をクリックします。



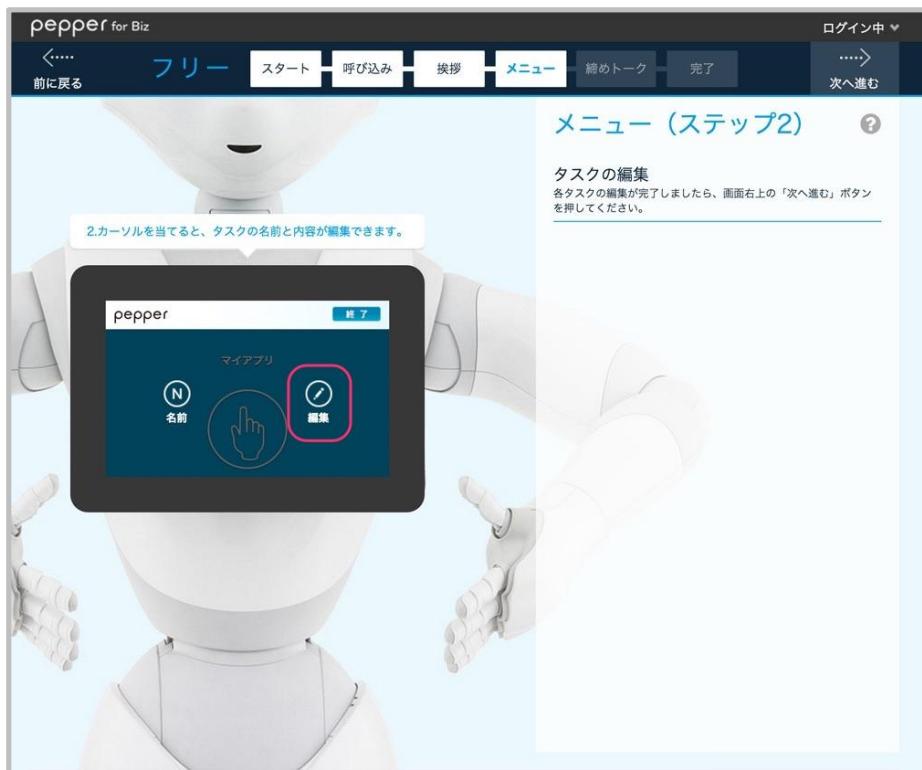
10 「名前」をクリックします。



11 タブレットに表示されるお仕事の「名前」を入力して「OK」をクリックします。



12 「編集」をクリックします。



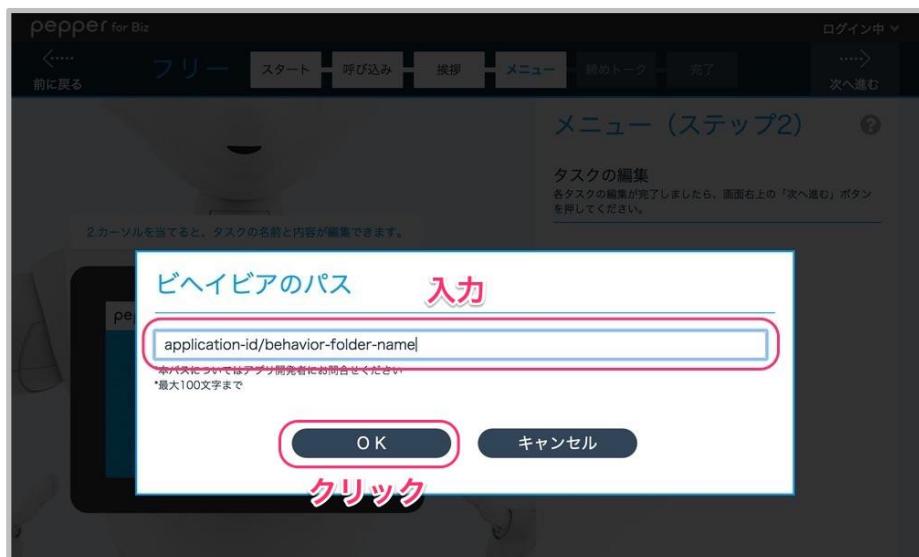
13 「ビヘイビアのパス」を入力して「OK」をクリックします。

「ビヘイビアのパス」は、起動したいロボアプリの
"アプリケーション ID/behavior.xar ファイルのフォルダ名"です。

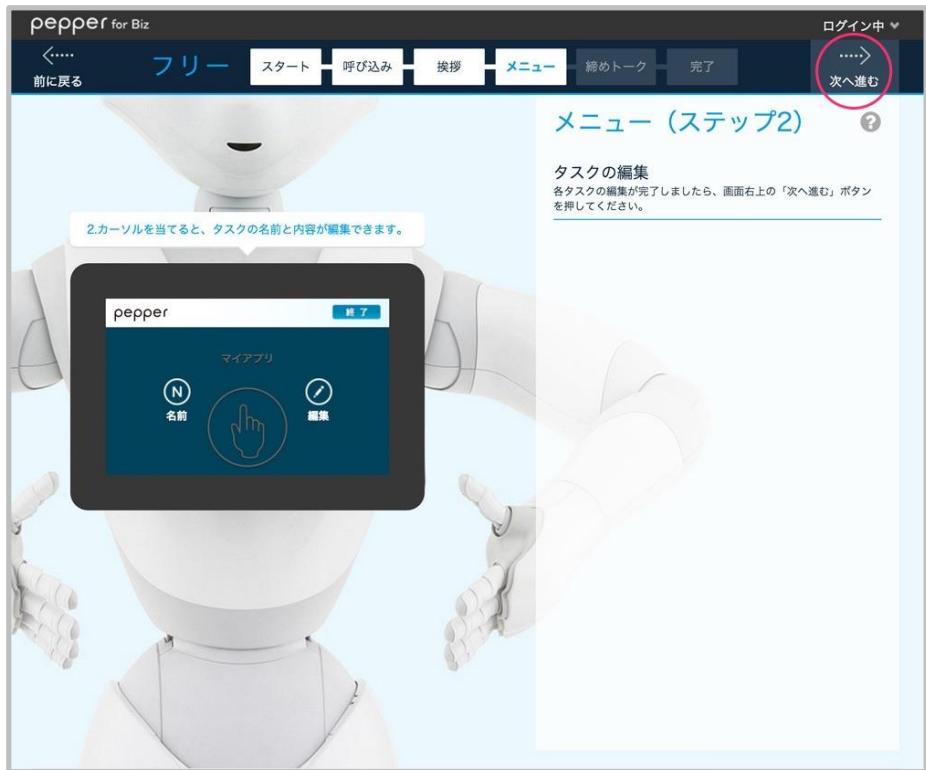
アプリケーション ID は登録するロボアプリのプロジェクトを Choregraphe で
開き、「プロジェクトファイル」パネルの「プロパティ」ボタンをクリックして
表示される「アプリケーション ID」です。

※「アプリケーション ID」の命名規約は「マイアプリ開発ガイドライン」を
参照ください。

behavior.xar ファイルのフォルダ名は、ロボアプリ起動時に動作
させたい behavior.xar ファイルが保存されているフォルダ名です。
behavior.xar ファイルがフォルダに入っていない場合は
".(ドット)"になります。



14 「次へ進む」をクリックします。



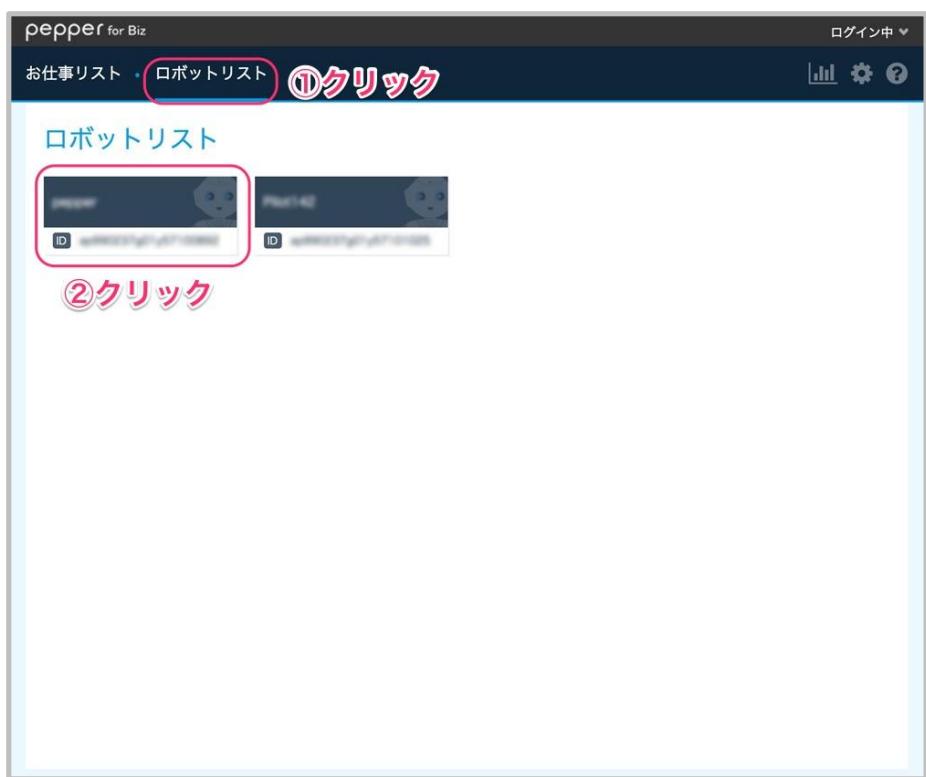
15 締めトークの「次へ進む」をクリックします。



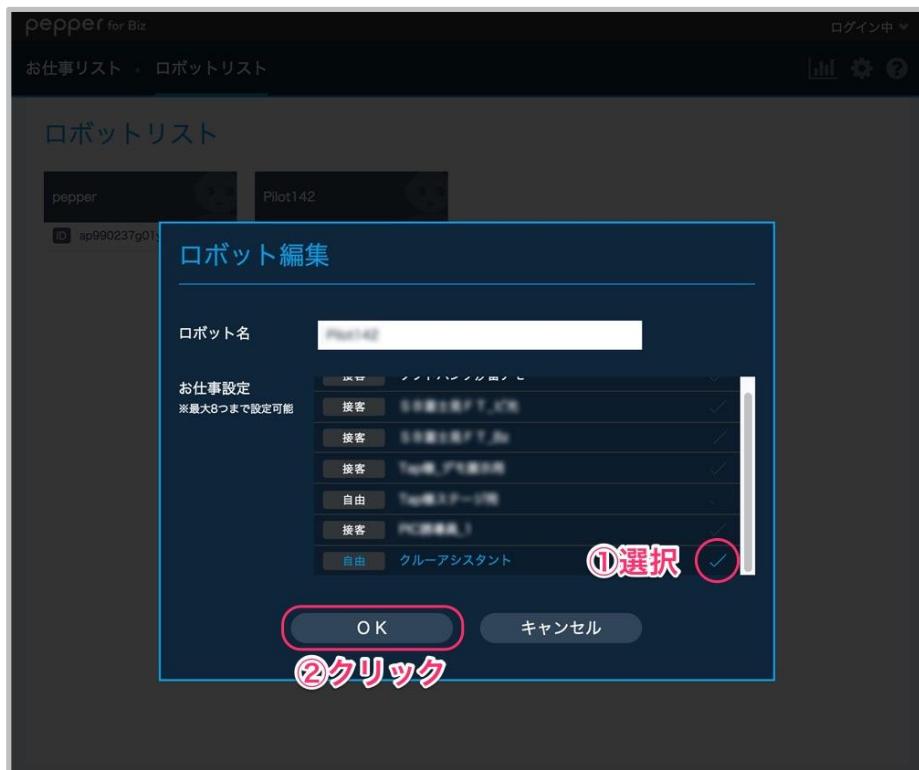
16 完了の「Pepperにお仕事を反映」をクリックします。



17 「ロボットリスト」をクリックして、ロボアプリを反映させたいロボットのアイコンをクリックします。



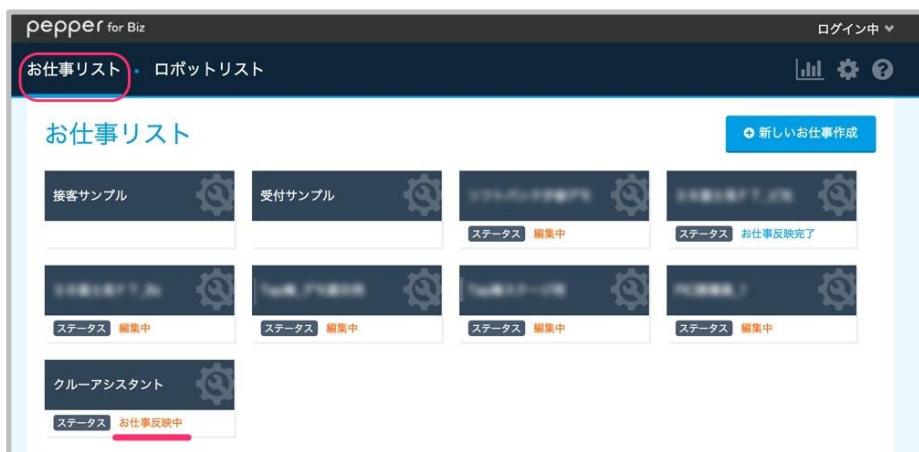
18 ロボット編集のリストから反映させたいロボアプリ名の右端にあるチェックボックスにチェックを入れて、「OK」をクリックします。



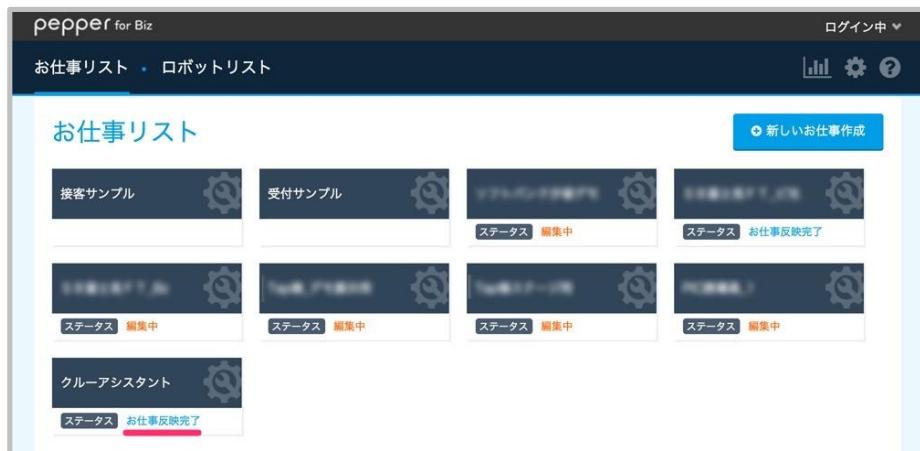
19 「OK」をクリックします。



20 「お仕事リスト」をクリックすると、ロボアプリの「ステータス」が
"お仕事反映中"に変更されます。



21 5分ほど経過すると、ロボアプリの「ステータス」が”お仕事反映完了”に変更されます。



これで「お仕事かんたん生成」での作業は終了です。この後は、Pepper for Biz の機体での作業になります。

Pepper の設定

- 1 Pepper を起動後、パスワードを入力して、「OK」をクリックします。



- 2 「お仕事選択」をクリックします。



③ Pepper で動作させたいロボアプリのアイコンをクリックします。



ここで、「Pepper for Biz クラウドサービス」で反映させたロボアプリの名前が表示されない場合、以下のことを試みてください。

1. 「設定」→「基本設定」でアップデート可能なロボアプリがないか確認
2. 手順1を行ってもロボアプリのアイコンが表示されない場合、
Pepper を再起動

4 「はい」をクリックします。



これで、マイアプリの設定は終了です。マイアプリの起動条件を満たすとロボアプリが起動します。

制限事項

起動方法

Pepper for Biz のマイアプリの起動条件はタブレットメニューからの起動となります。起動トリガー条件による起動や、呼びかけ(トリガーセンテンス)による起動には対応しておりません。

A-Life(Autonomous Life)の無効化

一般販売モデル用のロボアプリと同様に、マイアプリでも A-Life を無効化するアプリケーションを作成してはいけません。
また、Pepper for Biz に予め用意されているテンプレート化されたロボアプリとの協調動作を無視したアプリケーションも作成できません。

別のロボアプリの呼び出し

マイアプリでは他のマイアプリ、別のロボアプリを呼び出すことは禁止されています。
同一のマイアプリであれば、違うビヘイビアを呼び出すことはできます。

ハードウェアの改造

Pepper 本体に物理的な変更を加える行為は改造とみなされます。また、NAOqi Documentation に記載がない端子への接続や、別コンピューター等を Pepper に接続することも改造とみなされます。

その他

その他の規定については、マイアプリ開発ガイドラインを参照してください。

http://cdn.softbank.jp/mobile/set/common/pdf/static/robot/support/document/pepper_myapp_guide.pdf